

10/19~23 に開催の「第 32 回東京学生映画祭」
学生映画作品決定！！今泉力哉・中野量太・池田千尋・小田香・
イシグロキョウヘイ・川添彩・小路紘史監督も登壇決定！！
大九明子監督から応援コメントも到着！！

平素よりお世話になっております。

この度、10月19日(火)～23日(土)に開催する「第32回東京学生映画祭」(主催：第32回東京学生映画祭企画委員会)の、上映作品・トークゲストを決定いたしました。

今年の学生映画の最高峰の作品を紹介する「東学祭コンペティション部門」には、全224本の応募の中から、18作品を決定しました。

また、「併映企画」と題し、現役の若手～中堅の7監督を招待し、作品の上映・学生映画監督とのトークも実施します。近年の劇場公開作品から、ここでしか観られないレア作品まで、多彩なラインナップになりました。

・人気アニメ「四月は君の嘘」のイシグロキョウヘイ監督『サイダーのように言葉が湧き上がる』(現在劇場公開中)

・『愛がなんだ』『街の上で』今泉力哉監督の初期作品『最低』

・2004年カンヌ映画祭正式招待作品、池田千尋監督『人コロシの穴』

・『浅田家』中野量太監督の原点、『琥珀色のキラキラ』

・第1回大島渚賞受賞・小田香監督『ノイズが言うには』

・カンヌ映画祭批評家週間短編部門選出川添彩監督『とてつもなく大きな』『夜の電車』『きりはじめて、はなをむすぶ。』

・『ケンとカズ』小路紘史監督の短編ホラー作品『23話目』

詳しい情報は、<https://tougakusai.jp/>をチェックしてください。

会場は、ユーロライブ(渋谷)(10/19～10/22)・LOFT 9 Shibuya(10/23)です。



※画像素材は、

https://www.dropbox.com/sh/iao797e1g6ogi04/AACbrRWF0SdRDvJS54EkpVb_a?dl=0

からダウンロードしてください。

<上映プログラム> (青字は「東学祭コンペティション部門」)

Aプログラム

10/19(火)18:25

『サイダーのように言葉が湧き上がる』イシグロキョウヘイ監督

『Blink in the Desert』副島しのぶ監督 東京藝術大学大学院

『Destiny』松岡美乃梨監督 東京藝術大学大学院

『あまねにつき』オダアマネ監督 東京藝術大学大学院

『ミッチャン』師橋忠生監督 武蔵野美術大学

『わたしのトーチカ』石館波子監督 東京藝術大学大学院

Bプログラム

10/20(水)16:25

『とてつもなく大きな』『夜の電車』『きりはじめて、はなをむすぶ。』川添彩監督

『こわす。』後藤みずほ監督 ENBU ゼミナール

『ある街の記憶』中畑智監督 東京大学映画制作スピカ 1985

Cプログラム

10/20(水)19:10

『最低』今泉力哉監督

『また春が来やがって』堀内友貴監督 東放学園映画専門学校

『素敵なあなたに』染谷夏海監督 武蔵野美術大学

Dプログラム

10/21(木)16:25

『琥珀色のキラキラ』中野量太監督

『ただ、今をずっと。』内藤瑠監督 日本大学芸術学部

『かじかんだ光、こぼれ落ちないように』小倉藍子監督 桜美林大学芸術文化学群映画専修

『むすんでひらいて』吉野綾香監督 東放学園映画専門学校

Eプログラム

10/21(木)19:25

『ノイズが言うには』小田香監督

『大鹿村から吹くパラム』金明允監督 日本映画大学

Fプログラム

10/22(金)16:25

『23 話目』小路紘史監督

『Smart Boy, Good Phone.』山田耕平監督 大阪芸術大学

『鯨波』立脇実季監督 京都芸術大学

『トエユモイ』福岡佐和子、はまださつき(共同監督) 日本大学芸術学部

Gプログラム

10/22(金) 19:20

『人コロシの穴』池田千尋監督

『夏だまりの家』石井梨帆監督 京都芸術大学

『真島ミヤビ』宮田有紀子監督 日本大学芸術学部

この他にも、初の試みとなる「活動弁士の解説付きで学生映画を上映する」企画など、盛りだくさんのラインナップを予定しております。

ゲスト審査員には、映画監督や映画プログラマーといった映画業界人はもちろん、あの芥川賞作家も参加決定！詳細は、まもなく発表予定です。

大九明子監督応援コメント

学生のあなたは、学生という甘えた肩書きにイラついておられるかもしれませんが、その特権に浴しているうちに映画を作っておくのは、なかなかいいことだと思います。

私自身は、学生映画と聞くと、学生か映画作家かどっちかでいいじゃん、とってしまう節があります。

作りたい人は作る。あなたが作りたい人であるならば、私はその作品を観たいです。



9月1日(水)12:00 情報解禁にてお願いします

●「東京学生映画祭」とは、日本で一番長い歴史を持つ学生映画祭です。過去の出身者には『EUREKA』青山真治監督、『君に届け』熊澤尚人監督、『アヒルと鴨のコインロッカー』中村義洋監督、『君の臍臓を食べたい』月川翔監督、『ちはやふる』小泉徳宏監督、『溺れるナイフ』山戸結希監督をはじめ、現在の日本映画界の第一線で活躍する多くの才能を輩出してきました。学生のみによる運営を特徴としており、都内大学生が企画運営しています。

<http://tougakusai.jp>

Facebook&Twitter&Instagram:@tougakusai

※画像素材はこちらからダウンロードをお願いします：

https://www.dropbox.com/sh/iao797e1g6ogi04/AACbrRWF0SdRDvJS54EkpVb_a?dl=0

〈映画祭についてのお問い合わせ・掲載報告のご連絡先〉
第32回東京学生映画祭企画委員会
Mail:tougakusai@gmail.com